

1995年全国硕士研究生入学考试

日语、俄语考试大纲

(非日语、俄语专业)

中华人民共和国国家教育委员会制订

高等教育出版社

1995 年全国硕士研究生入学考试

日语、俄语考试大纲

(非日语、俄语专业)

中华人民共和国国家教育委员会制订

高等教育出版社

(京)112 号

1995 年全国硕士研究生入学考试

日语、俄语考试大纲

(非日语、俄语专业)

中华人民共和国国家教育委员会制订

*

高等教育出版社出版发行

北京市顺新印刷厂印装

*

开本 787×1092 1/32 印张 3.75 字数 84 000

1994年8月第1版 1994年8月第1次印刷

印数0001—3 280

ISBN7-04-005126-5/G·437

定价 4.00 元

目 录

日语考试大纲	1
考试说明	1
一、评价目标	1
二、试卷结构及考试形式	2
三、试题答题形式、计分和答题参考时间	3
考试样题、答题纸及参考答案	4
样题	4
答题纸	20
样题参考答案	23
1994 年攻读硕士学位研究生入学考试日语试题、答题纸及参考 答案	27
试题	27
答题纸	44
试题参考答案	49
俄语考试大纲	52
考试说明	52
一、评价目标	52
二、试题结构及题型	52
三、试卷题量、计分和答题参考时间	54
1993 年攻读硕士学位研究生入学考试俄语试题、答题纸及参考 答案	57
试题	57
答题纸	78
试题参考答案	82

1994 年攻读硕士学位研究生入学考试俄语试题、答题纸及参考

答案	85
试题	85
答题纸	106
试题参考答案	110

日语考试大纲

(非日语专业)

考试说明

全国硕士研究生入学考试是为高等学校招收研究生而设置的。其中,日语实行全国统一考试。它的评价标准是高等学校优秀本科毕业生能达到及格或及格以上水平,以保证被录取者具有一定的日语水平,有利于各高等学校在专业上择优选拔。

考试对象为 1994 年参加全国硕士研究生入学考试的本科应届毕业生,大学本科毕业后工作两年以上的或具有同等学力的在职人员。

一、评价目标

(一)掌握常用词汇和理解非常用词汇

1. 熟练掌握 3000 个常用词汇;
2. 认知 3000 个次常用词汇;
3. 能根据具体语境、句子结构或上下文判断一些非常用词的词意。

(二)掌握主要的语法知识

1. 用言活用形及时、体、态的用法;
2. 各类助词、助动词及补助动词的用法;
3. 形式名词、形式用言的用法;

4. 常用副词及接续词的用法;

5. 常用敬语的用法;

6. 各种句型及惯用型的用法。

(三) 具有较强的阅读能力

1. 读速为每分钟 150 字;

2. 把握主旨和大意;

3. 了解用以阐述主旨的事实和有关细节;

4. 根据材料所提供的信息进行推理;

5. 领会材料作者的观点态度。

(四) 具有一定的翻译能力

1. 正确理解日语原文, 用汉语准确表达原文所述内容;

2. 根据汉语原文, 用日语正确表达有关内容。

二、试卷结构及考试形式

全卷共分 5 部分; 闭卷, 答题时间 180 分钟。

第一部分: 文字词汇

(25 题, 15 分)

一、文字(15 题): 每题为一个短句, 题后有四个选择项, 从中选出一个正确的读音和汉字。

二、词汇(10 题): 根据所给的句子从四个选择项中选出一个最符合要求的词。

第二部分: 语法

(25 题, 25 分)

从给出的四个语法形式的选择项中选出一个符合相应要求的最佳答案。

第三部分: 阅读理解

(17 小题, 34 分)

本题由 3~5 篇阅读材料构成, 阅读总量约为 2000~

2500 字左右。每篇材料后列出若干个问题,根据所述内容从选择项中选出一个最佳的答案。

题材广泛,可以是社会、文化、科普、史地、政治、经济以及日常生活等。

体裁多样,可以是记叙文、说明文、议论文、应用文等。

第四部分:日译汉

(8 题,16 分)

本题为 1~2 篇短文,总字数约为 500~1000 字。

本题选文的难度、题材、体裁等,与第三部分相同。

第五部分:汉译日

(10 分)

翻译内容为若干句子或短文。汉语句子或短文总字数为 100~200 字。

三、试题答题形式、计分和答题参考时间

题号	内容	答题形式	计分(百分比)	时间(分钟)
I	文字和词汇	选择	15	25
II	语法	选择	25	35
III	阅读理解	选择	34	60
IV	日译汉	笔译	16	35
V	汉译日	笔译	10	25
总计			100	180

考试样题、答题纸及参考答案

(注意:答案必须写在答题纸上)

样 题

I. 文字と語彙

(一)次の文の____のある漢字の読み方,または文の____に入れる外来語は何であるか,それぞれ選択肢[A][B][C][D]の中から最も適切なものを一つ選びなさい。(5点)

1. 法律を破ると処罰されます。

[A]やぶ [B]やぶれ [C]こわ [D]さわ

2. 幼い時から祖母に養われた。

[A]うしな [B]やしな [C]よう [D]やぎな

3. あの事以来彼が身近に感じられるようになった。

[A]しんきん [B]みちか [C]みじか [D]みぢか

4. 母へのお土産に洋服の生地を買ってきた。

[A]せいち [B]しょうち [C]いきじ [D]きじ

5. ガラスの器には、ぶどうがたくさん盛ってある。

[A]うすわ [B]うつわ [C]うずわ [D]き

6. 電話をかける人が行列している。

[A]こうれつ [B]こうりつ [C]ぎょうれつ [D]ゆくれ

つ

7. 今日も海はどうやら穏やかなようだ。

[A]おだ [B]にぎ [C]さわ [D]ゆる

8. 遠い幼い日の思い出がふとよみがえってきた。

[A]のろ [B]おなさ [C]おきな [D]よう

9. 市街中央を貫いて川が流れている。

[A]かん [B]つら [C]つらぬ [D]つ

10. かのじょに をプレゼントした。

[A]アックセサリー [B]アークセサリー

[C]アクッセサリー [D]アクセサリー

(二) 次の文の をつけた言葉の のある部分は、
どのような漢字を書くか、それぞれ選択肢[A][B][C][D]
の中から同じ漢字が使われるものを一つ選びなさい。(5
点)

11. 彼女は、人を疑うことを知らないそぼくな性格の
持ち主である。

[A]地味でしっそな身なりをしている。

[B]一円のお金でもそまつにしてはいけない。

[C]この会社はこういうそしきになっているのである。

[D]生活権の侵害でそしょうを起こした。

12. そこには宿泊のせつびがない。

[A]この急行は次の駅で各駅停車にせつぞくする。

[B]体育館は今けんせつちゅうである。

[C]世の中のあらゆるものの中で、人間の命ほどたい
せつなものはない。

[D]この機械を使えば、時間のせつやくになる。

13. きっとうまくいくよ、わたしがほしょうする。

[A]ちゅうしょう的なことばかり言って、一向に具体性が
ない。

[B]身元をしょうめいする書類をください。

[C]しょうめんに見える山が筑波山である。

[D]場所が悪くてしょうばいにならない。

14. 福岡からさんち直送の新鮮なミカンが届きました。

[A]四時半に駅へ集合、七時半に現地でかいさんとする。

[B]さんそが少なくなって、だんだん息苦しくなってきた。

[C]このあたりでもすいさんぶつをたやすく手に入れられるようになった。

[D]よさんがないから、今年は買えないかもしれない。

15. 彼女はクラスのちゅうもくの的になっている。

[A]この本を読み出すと、ちゅうとではやめられない。

[B]工事はちゅうや兼行で続けられた。

[C]市営のちゅうしゃじょうを利用する。

[D]私はちゅうしゃがだいきらいだ。

(三) 次の文の _____ にどんなことばを入れたらいいか、それぞれ選択肢[A][B][C][D]の中から最も適切なものを一つ選びなさい。(5点)

16. 勉強は好きではないが、進学しなければ親は _____ しないだろう。

[A]承認 [B]認知 [C]確認 [D]承知

17. _____ 電話でもかけてくれれば安心するのに。

[A]まさか [B]せめて [C]どうして [D]しばらく

18. 出掛けようとしているところ、_____ 雨が降り出した。

[A]ちょうど [B]あいにく [C]ときどき [D]思わず

19. 結局、二人は映画で週末を____ことにした。

[A]見る [B]迎える [C]楽しむ [D]過ぎる

20. 級長になってから、彼は____いる。

[A]はりきって [B]かたくなって [C]高まって [D]
ひきしまって

21. わたしは自分の悪いところは____知っている。

[A]ぜんぜん [B]しっかり [C]じっと [D]ちゃんと

22. 薬が苦いかどうか____みる。

[A]なめて [B]さわって [C]とって [D]たべて

23. 部屋には、そのにおいが____残っていた。

[A]ちいさく [B]かすかに [C]あさく [D]さきやかに

24. 車は____スピードで高速道路を走っている。

[A]めざましい [B]めずらしい [C]ものすごい
[D]すばらしい

25. 近くに新しい店ができたというので、____行ってみ
た。

[A]さっそく [B]そろそろ [C]ゆっくり [D]やがて

Ⅱ. 文法と構文

(一) 次の文の____にどんなことばを入れたらいいか、
それぞれ選択肢[A][B][C][D]の中から最も適切なものを
一つ選びなさい。(20点)

26. この番組は今日____終わり、あしたから新しい番組
が始まる。

[A]に [B]が [C]まで [D]で

27. こんなときに____彼がいてくれたら助かるのに。

[A]こそ [B]しか [C]まで [D]さえ

28. 道はどこ____まっすぐ続いていた。

[A]へ [B]も [C]までも [D]まで

29. 日本人である____には着物を持っているはずだと思
う外国人が多いようだ。

[A]とか [B]から [C]きり [D]まで

30. 1年生の漢字____は書けますよ。

[A]ばかり [B]まで [C]くらい [D]ほど

31. 「大丈夫な____。」と友人が心配そうに尋ねた。

[A]のに [B]ね [C]よ [D]の

32. 「辞書はどこにありますか。」「さあ、どこにある
____わかりません。」

[A]と [B]か [C]は [D]が

33. あの事件は忘れ____としても忘れることができな
い。

[A]よう [B]まい [C]ます [D]ない

34. この魚は食べやすいように、骨が取って____。

[A]ある [B]いる [C]おく [D]いく

35. 「田中さん。田中さん。田中さん。」「はい。」
「____ときば、すぐ返事してくださいね。」

[A]呼ばれる [B]呼ばれた [C]呼ばせる [D]呼ば
せた

36. 今日は残業したくなかったが、課長に無理に____。

[A]した [B]された [C]させた [D]させられた

37. ラレビが____, 先に宿題をやってしまいなさい。

[A]見ると [B]見たいと [C]見たら [D]見たかっ
たら

38. ____うまいかなくても、あきらめてはいけない。

[A]たぶん [B]きっと [C]けっして [D]たとえ

39. そのことについては、お目にかかった____お話しします。

[A]うえに [B]うえは [C]うえて [D]うえから

40. 「まだ来ませんね。」 「そうですね。もう来る____なのですが、どうしたんでしょう。」

[A]つもり [B]こと [C]はず [D]もの

41. ちょっとすみませんが、山本先生____か。

[A]である [B]であります

[C]でございます [D]でいらっしゃいます

42. 先生の切符のことですが、友達に頼んで買って____ことにしました。

[A]くれる [B]くださる [C]やる [D]もらう

43. 「板谷さんを御存じですか。」 「お名前はうかがったことがあります、____ことはありません。」

[A]見た [B]拝見した [C]ご覧になった [D]お目にかかった

44. わたしは張君に同情しない。____彼に誠意がないからだ。

[A]というのは [B]ゆえに [C]それでも [D]それに

45. 心から人を愛したことがない者には、深い人間の喜びや悲しみが分かる____。

[A]わけではない [B]わけです

[C]わけはない [D]はずです

(二) 次の[A][B][C][D]文の____線のついた言葉の中に一つだけ他の三つと違ったものがありますが、その違ったものを選び出さない。(5点)

46. [A]彼はこの日曜日はどこへも行かないと言ってい

る。

[B]あの病人はもうあぶない。

[C]あのことだけはどうしても忘れられない。

[D]そんな本は子どもに読ませないほうがいい。

47. [A]あの人は若く見えるが、もう50歳だそうです。

[B]子どもが食べたそうな顔をして、そばに立っています。

[C]その服ならよきそうですね。

[D]先生はとても元気そうでした。

48. [A]朝はラジオを聞きながらご飯を食べる。

[B]弟は大きな声で叫びながら走って来た。

[C]私は王さんと散歩をしながら会話の練習をした。

[D]王さんはお金がありながらむだづかいをしない。

49. [A]風もないのにドアが開いた。

[B]日曜日なのに人出がすくない。

[C]その論文を書くのに半年もかかったと云う。

[D]呼んでいるのに返事もしない。

50. [A]ドアが開くと、どっと乗客が乗りこんだ。

[B]いずれまたお会いすることができると思う。

[C]入口に祓立入禁止と書いた札が立ててあった。

[D]今夜は雪になるだろうとさっきラジオで天気予報があった。

Ⅲ. 読解

次の文章の(イ)(ロ)(ハ)を読んで51～67の問いに答えなさい。答えはそれぞれ選択肢[A][B][C][D]の中から最も適切なものを一つ選びなさい。(34点)

(イ)

われわれは、小学生のころまでは、なんでも知りたがった。親から[51]ほど、これは何、これはなぜ、というふうに、あらゆることがらについて好奇心にみちた質問を発した。親だの先生だのは、そういう質問攻めにあって、困るほどであったりもした。いわば、外界のあたえてくれる、さまざまな情報を、息をもつがせず、せっせと頭のなかに汲み上げてくるひたむきな姿勢がここにはあった。

ところが、中学から高校にかけて、人間は微妙な時期を

52

むかえる。簡単にいえば、一種のはにかみのようなものがうまれ、あからさまな好奇心の発動がすくなくなるのだ。これは何、なぜ、という、あの子ども時代の旺盛な好奇心に、抑制がかかるからである。幼いころには、知らない、ということがすこしも心理的に負担になったりはしないが、十代のなかばになると、知らない、ということが恥ずかしい、という気持ちをよびおこすのだ。ほんとうは知らないのだけれど、知らない、というひとに笑われるのではないか、という不安がある。だから、知らないのに、知っているようなふりをする。要するに好奇心にふたをしてしまうのだ。

53

知らないことを、すなおに知らない、といい、知る努力をすれば、情報の蓄積は子ども時代と同じように、ぐんぐんふえてゆくだろう。ところが、「知らない」というひとことを言えないために、ほんとうはふえてゆくはずの情報がふえない。むかしから、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」というコトワザがある。「知らない」ということばを口にするのは、恥ずかしいことかもしれないが、知らないく

せに知ったようなふりをしていることは、一生知らぬままにすですということであって、したがって「一生の恥」という[55]。

むき出しの好奇心にブレーキをかけて、はっきり「知らない」といえず、そして、それを恥ずかしいと思うようになるのは、それだけ自我意識が確立した、ということにほかならないわけだから、いちがいに、それをわるいことだとは思わない。しかし、知りたいという欲求をおさえて、知ったかぶりをする、というのは人生の生きかたとして、大きなマイナスなのではないか。頭のなかには、まだ、いくらでも情報は入る余裕がある。好奇心にブレーキをかけるのは、けっして賢明なことではないのだ。

51. [51]にあてはまることばとして最も適切なものはどれですか。

[A]うるさい [B]うるさくなる

[C]うるさがられる [D]うるさかさに

52. 「中学から高校にかけて、人間は微妙な時期をむかえる」とありますが、その具体的な表われとして次に四つ挙げるが、その中から一つだけ違うものを選びなさい。

[A]あからさまな好奇心の発動がすくなくなる。

[B]子ども時代の旺盛な好奇心が抑制される。

[C]知らないということが心理的に負担にならない。

[D]知らないのに知っているようなふりをする。

53. 「好奇心にふたをしてしまう」とあるがこれはどういうことですか。

[A]何に対しても好奇心をもたないこと。

[B]何に対しても好奇心に満ちた質問をすること。